

↑ 新聞紙やビニール袋の遊びからお話「まほうのりんご」。病気のお母さんのために魔法のりんごを探すカマイ。魔法の難題に挑みます。

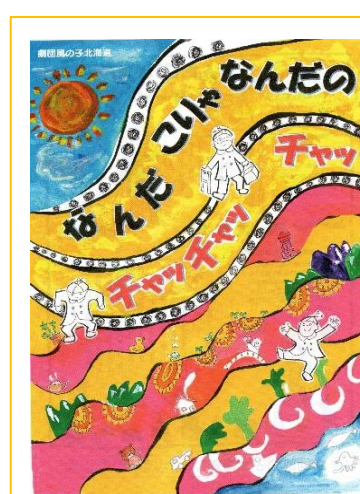


↑「ちっちゃい子が言っていたこと」を集めて作った劇。絵本の世界が広がります。
『つきよ』『チューチューこいぬ』長新太・作
『わたしがおひさまだったら』片山健・作など

保育園・幼稚園のホールに舞台
を作って公演します！



風の遊び、風の音遊び、虫や木や草、動物たちが風に出会った小さなお話から、地球をぐるぐる回る大きな風のお話に広がります。↑



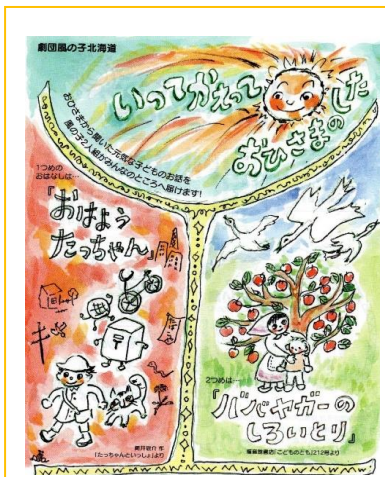
↑ 小さなオモチャから、いろいろなお話が生まれます。面白い話、不思議な話、なんたこりゃー！という話も。幼児のための一人芝居です。

劇団風の子北海道 幼児のためのげき

どの劇も乳幼児から幼児・小学生も一緒に見られます。
上演時間は40分位。どの劇も上演料は同じです。



⇒ おひさまが見ていた子ども達の不思議な時間。
「おはようたっちゃん」「ババヤガーのしろいとり」のお話を身近な紙を使って演じます。

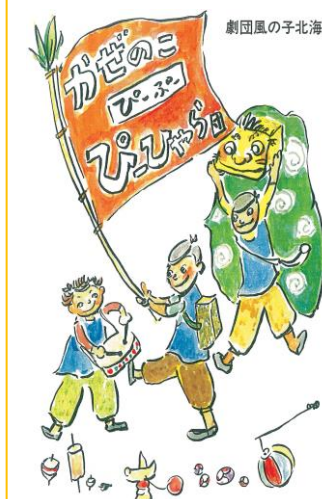


みんなでぬくぬく



エルザ・ドヴェルノア 作

つみき箱を見立てて遊んでいるうちにお話しの世界に。フランスの絵本「みんなでぬくぬく」より。←



コマ・けん玉・お手玉など、昔あそびの魅力満載です。最後はダンボールを使った「しょうぼうじどうしゃじふた」のお話。←